ホームチェア(100-SNC049シリーズ)組立説明書

SANWA SUPPLY

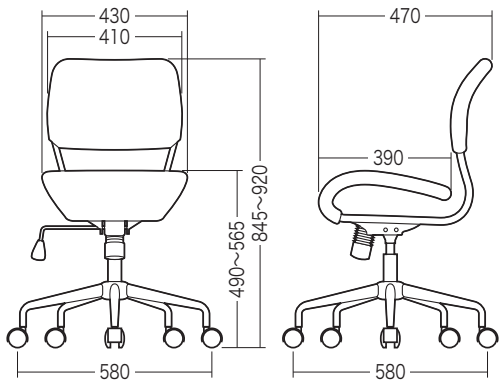
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

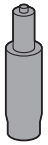
★用意していただくもの・・・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図

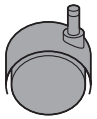


組立て部品

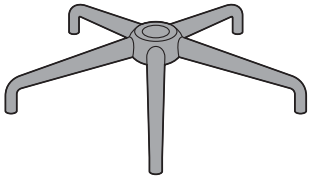
チェア本体×1個



ガスシリンダー×1本



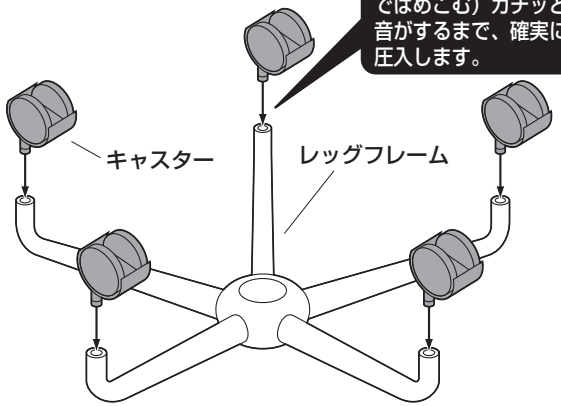
キャスター×5個



レッグフレーム×1個

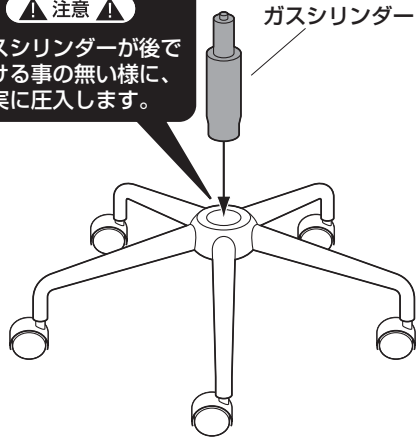
1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取付けます。

⚠ 注意 ⚠
それぞれのキャスターは全て圧入です。（手ではめこむ）カチッと音がするまで、確実に圧入します。



2 レッグフレームにガスシリンダーを差し込みます。

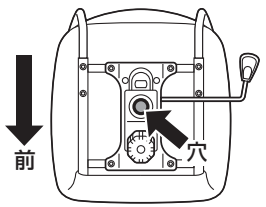
⚠ 注意 ⚠
ガスシリンダーが後で抜ける事の無い様に、確実に圧入します。

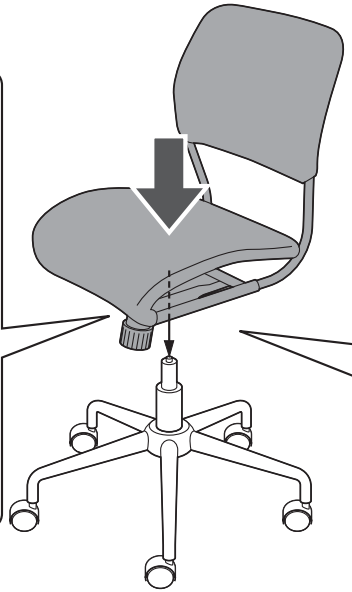


3 ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込んで完成です。

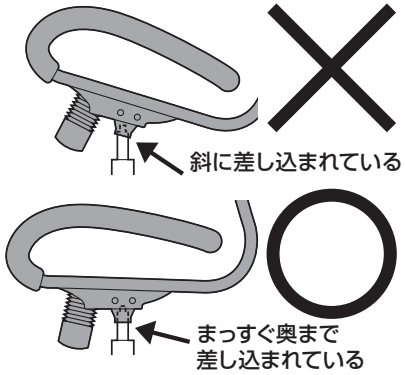
下から見た図

座面ブラケット裏側の穴に差し込みます。



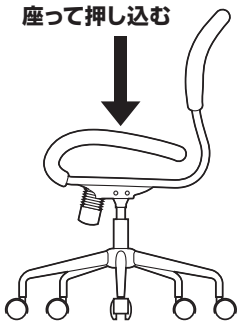


⚠ 注意 ⚠
座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。
座面ブラケットが斜に差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。



※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

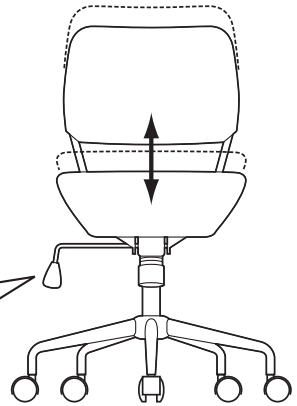
各部の調節方法

⚠ 注意 ⚠

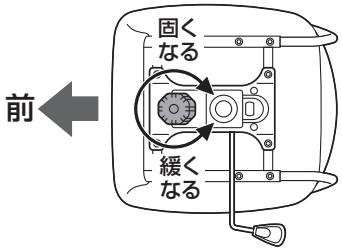
レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、
座面ブラケットを差し込み直してください。

① レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。

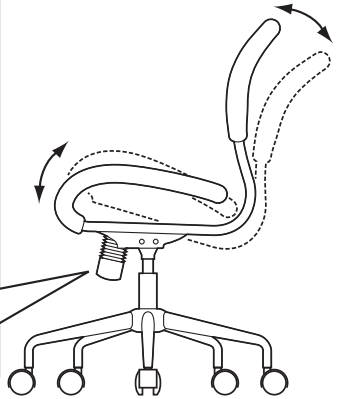
② レバーを外側に引き出すと、ロッキング機構が働き、差し込むと固定されます。



下から見た図



下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



チェアの品質表示

外形寸法：幅580×奥行580×高さ845～920mm (座面高さ490～565mm)
構造部材：座部・背もたれ部/スチール　脚部/スチール　キャスター部/ナイロン
張り材：布

⚠ 使用上の 注意 ⚠

- ●直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- ●滑りやすい床面で使用しないでください。
- ●用途以外で使用しないでください。
- ●2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
- ●ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
- ●座面の上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
- ●可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- ●著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- ●座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
- ●同時に2人以上で腰掛けないでください。
- ●各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。

※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

11/11/TTDaC

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123